

## 第20回学都仙台コンソーシアム定期総会議事録（要旨）

### 1. 日時

---

平成28年2月23日（火）13時30分～14時55分

### 2. 場所

---

仙台国際ホテル 広瀬の間（仙台市青葉区中央4-6-1）

### 3. 出席者

---

28会員機関（出席者の役職名・氏名は＜別紙、省略＞資料参照）

石巻専修大学、尚絅学院大学、聖和学園短期大学、仙台白百合女子大学、仙台青葉学院短期大学、東北学院大学、東北芸術工科大学、東北工業大学、東北生活文化大学・東北生活文化大学短期大学部、東北大学、東北福祉大学、東北文化学園大学、東北薬科大学、放送大学宮城学習センター、宮城学院女子大学、宮城教育大学、宮城誠真短期大学、宮城大学、仙台高等専門学校、公益財団法人仙台観光国際協会、仙台商工会議所、一般財団法人東北多文化アカデミー、一般社団法人みやぎ工業会、国立研究開発法人理化学研究所、宮城県、仙台市

（委任状）仙台大学

### 4. 定足数の確認等

---

高木事務局長より、本会議の出席機関が27機関、事前に意思表示があった機関が1機関あり、定足数の15に達して成立している旨の報告があった。

### 5. 議長選出

---

規約第14条第5項に基づき、松本会長を議長に指名した。

### 6. 議事録署名人の選出

---

規約第17条第1項に基づき、東北生活文化大学の山田学長、放送大学宮城学習センターの原所長の2名を選出した。

### 7. 議事

---

#### ◆第1号議案「復興大学事業の組入れ」について

○復興大学事業の組入れについて、事務局及び復興大学の事業代表校である東北工業大学地域連携センター猪野事務長、東北工業大学宮城学長から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### ◆第2号議案「平成28年度事業計画（案）」について

○平成28年度事業計画（案）について、事務局及び各事業部会長から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

◆第3号議案「平成28年度収支予算（案）」について

○平成28年度収支予算（案）について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

◆第4号議案「学都仙台コンソーシアム運営委員会規則の改正」について

○学都仙台コンソーシアム運営委員会規則の改正について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

◆第5号議案「役員の選任」について

○役員の選任について、松本会長から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、次期役員が原案のとおり承認された。

◆第6号議案「運営委員会委員の選出」について

○運営委員会委員の選出について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、次期運営委員が原案のとおり承認された。

◆第7号議案「各事業部会長」について

○各事業部会長について、事務局から配付資料に基づき説明が行われ、審議の結果、原案のとおり承認された。

## 8. 報告事項

---

### (1) 各事業部会の活動報告について

#### 【単位互換事業部会】

単位互換部会の長屋部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・平成28年度以降の「遠隔授業システム」及び「遠隔授業」の実施については、平成27年度をもって現行システムの運用（サーバーを介した遠隔授業）は停止する。学生から履修希望が出された場合は、受入校により当該授業をDVDに書き出し、受入校から派遣校へのDVDの送付により履修を行う。
- ・平成27年度学都仙台単位互換ネットワーク利用状況（延べ178名）と履修科目について報告。

#### 【サテライトキャンパス事業部会】

サテライトキャンパス事業部会の中井部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・平成27年度サテライトキャンパス公開講座は12機関から出講があり、実施講座数は69コマ（サテライトキャンパス60コマ、産学連携1コマ、講座仙台学8コマ）であった。受講者からのアンケートの結果を、来年度の公開講座の出講を検討する際の参考にしていただきたい。

#### 【広報事業部会】

広報事業部会の佐藤部会長から、配付資料に基づき、活動報告がなされた。

- ・「サークル紹介ワンストップサービス」については、町内会と当該大学サークルとの直接的なネットワークが構築されてきた可能性があり、利用申請件数が年々減少しているため、事業の選択と集中の観点に基づき、平成28年度から廃止することとなった。
- ・平成28年度から広報サポートスタッフに対して、1人15,000円/年（最大10名）の謝金を支出する。
- ・コンソーシアム加盟機関以外の企業・団体等の関わり方について、各加盟機関全てのホームページにおいて、学都仙台コンソーシアムホームページへのリンク付けを依頼している。加盟機関以外へのリーフレットの有効な送付先については、今後検討を行う予定である。

## 【企画事業部会】

企画事業部会の渡邊部会長代理から、配付資料に基づき、事業進捗状況の活動報告がなされた。

- ・加盟機関で開催されるFD・SDに関するワークショップの情報を取りまとめ、ホームページ上での告知を行った。
- ・企画部会の下部組織として「国際交流事業検討委員会」の設置が決定し、留学生への日本語教育及び就職支援事業について検討を行うこととなった。
- ・全国大学コンソーシアム研究交流フォーラム（金沢市で開催）に出席し、ポスターセッション出展のほか、基調講演、シンポジウム等に参加した。
- ・本コンソーシアム設立10周年記念事業「平成29年2月開催予定」の企画実施案について検討を行った。

## （2）復興大学事業報告について

東北工業大学地域連携センター猪野事務長から、復興大学事業報告について、配付資料に基づき、事業進捗状況の活動報告がなされた。

- ・復興人材教育コースは、第4期の受講者として6大学から31名の学生を受け入れ、1月30日に修了式を東北大学内で行った。
- ・教育復興支援事業は、被災地での学習支援として、学習に対するモチベーション維持のための研修セミナー等を8件開催し、408名の参加があった。授業補助活動へ5件 46名の派遣、子供たちの学習支援へ36件 延べ235名の参加があった。
- ・地域復興支援ワンストップサービス事業は、メインの企業訪問・産学連携のマッチングについて、仙台と石巻の両センターにより、164回の訪問を行った。
- ・ボランティアステーション事業は、現地でのボランティアやボランティアのコーディネーター育成事業も含め、東北学院大学と尚絅学院大学において継続して活動を行っている。

## 9. その他

### （1）退任される代表者の紹介について

松本会長から、平成27年度末をもって退任される代表者の紹介がなされた後、東北工業大学宮城光信学長及び放送大学宮城学習センター原純輔所長よりそれぞれ退任のご挨拶を頂いた。

### （2）学都仙台コンソーシアム事業改善のまとめについて

事務局から、平成25年度末に提案された「学都仙台コンソーシアムの改善に向けた提案書」を受け、各事業部会及び運営委員会を中心に事業改善の検討を行ってきた。その集大成としてこれまでの検討・実施経過をまとめた答申案という形で、平成28年度第1回運営委員会での審議を経て、6月の第21回定期総会に提出させていただくことを検討している旨の報告があった。

以 上